ロボフレンド（1987）

TOO MUCH

メディア 映画
ジャンル ＳＦ
製作国 アメリカ
時間 87分
公開情報 劇場未公開・ビデオ発売

【解説】

両親とともに日本に来たスージーは日本語が喋れず寂しい思いをしていたが、そんな彼女のために父親の友人である日本人技術者は最新のロボット“ＴＭ”（Too Muchの略）を紹介する。スージーの帰国の日が来たが、ＴＭと別れたくないスージーはＴＭとともに姿をくらます。彼らを追う警察にＴＭを狙う悪い科学者が絡み、大騒動が持ち上がるというジュヴナイルおなじみのパターン。あくまでもアメリカ人少女の体験する“伝統とハイテクの国ニッポン”が舞台であって、まだどこか現実の日本国を誤解している。アメリカ映画でありながらロボット・デザインに日本のアニメ畑のデザイナーを起用したところが興味深いが、“スタジオぬえ”の経歴からこの作品は意図的に外されているような気がする。

【クレジット】

監督	エリック・ローシャ	Eric Rochat
脚本	エリック・ローシャ	Eric Rochat
	ジョアン・ライン	
撮影	木村大作	
音楽	ジョージ・Ｍ・カントン	
出演	ブリジット・アンデルセン	Bridgette Andersen
	防平盛清	
	渡辺裕之	
	ウガンダ	
	デヴィッド・Ｎ・スペンサー	David N. Spencer
	チャー・フォンタナ	

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.